

# 八丈島

*hachijojima*

## 自分の色を取り戻す、七色の魅力に輝く島

慌ただしい都会の暮らしで、自分の色（自分らしさ）を見失ってしまうとき。

さあ、八丈島の出番です。羽田空港からわずか1時間ほど。

豊かな水、あふれる光。常春と言われる温暖な気候の中にある、

きびしくも力強い色とりどりの自然。

豊かな降雨と光のおかげで虹がよく出るこの島は「虹の島」とも呼ばれています。

八丈島のいどり豊かな自然と、自然に負けないくらい多彩な人々に出会う体験は

きっと、あなた本来のすてきな「色」を取り戻すきっかけになる。

七色八丈。あなただけの一色と、もう一度、出会う島。

### 島の宝物（コンセプトを支える事実・特徴）

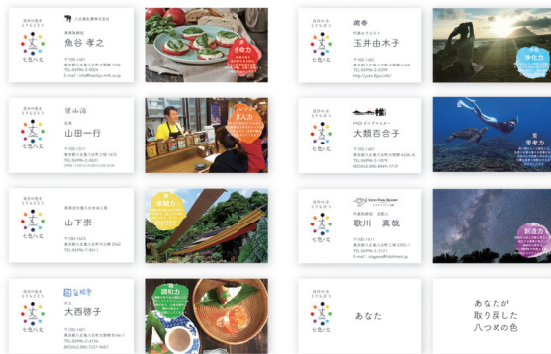
ヒト	モノ	コト	バ
<ul style="list-style-type: none"><li>島の風土の中で活躍する多彩な人たち</li><li>居酒屋・民宿</li><li>人との出会い・交流によるヒーリング</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>（豊かな水や力強い海風等）独自の気候風土がもたらす生産物</li><li>循環する水・食</li><li>風土&amp;FOOD</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>島の気候風土が育んだ生命力を取り込む食体験</li><li>自然とつながる体験</li><li>アクティビティ（手ぶらで山ごはん、海岸ヨガ etc）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>豊かな雨と虹の島</li><li>火山と黒潮</li><li>「よけ塩梅」の島</li><li>東京の八丈島</li><li>羽田空港から55分、近くて遠い場所</li><li>帰ってきたくなる島</li></ul>

### 宝物を活用した体験アイデア

自分の色  
取りもどそう



七色八丈



「八丈島カラーセラピーカード」の例

参考文献：『色の心理学』佐々木仁美監修（積出版） 『砂灘を引き寄せる はじめてのカラーセラピー』池田朝子（新泉出版社）

### カラーセラピーツアー

七色に輝く島・八丈島の「色」をたどり、多彩な人たちと島ならではの風土に出会いながら、自分本来の「色」を取り戻す、唯一無二の旅。島外の飲食店に置かれた写真集「八丈島の虹のつかまえ方」が入り口となり、島の各所で手渡される「八丈島カラーセラピーカード（色をキーに、島の人、名物・名所を紹介するカード）」を手がかりに旅するツアープログラム。

# 神津島

kozushima

## 当たり前前の奇跡に気づく、豊かな水と生きる島

東京都にある、水の島、神津島。

そこにあるのは、自然が育んだ豊かな水と、水にまつわる人々の物語。

黒潮に揉まれて育った、天然の真っ赤な金目鯛。水や漁師にまつわる神話やお祭り。

ウツボや天草を干す漁村の風景。そして、島中から溢れる湧き水。

そのどれもが身体、そして心の隅々まで行き渡り、潤します。豊かな水と生きる暮らしは、

私たちが当たり前のもとするものへの感謝を、思い出させてくれる。

「神が集まる島」が転化したという説もある「神津」。

調布空港から45分、高速ジェット船で3時間で、心も身体も潤す水を味わいに。

### 島の宝物（コンセプトを支える事実・特徴）

#### ヒト

- ・自然体で気を遣いすぎない島民
- ・漁師や市場関係者など、自然（海や魚）と生きる人たち

#### モノ

- ・島の各所から溢れる湧き水
- ・神津島の水でできたビールや焼酎
- ・真っ赤な地キンメなどの海産物

#### コト

- ・神津島の水を満喫する体験（食・登山・アクティビティなど）
- ・漁業を中心とした信仰、お祭り

#### バ

- ・「天上山」「多幸湾」「恩馳島」など、神聖な地名
- ・黒潮が育む豊かな漁場
- ・海が形成した自然景観

### 宝物を活用した体験アイデア



### 神津島の「水」を取り込む、「水巡りツアー」

神津島の豊かな水と、水を巡る人々の営みを体験するコンテンツ。例えば漁業体験ツアーでは、単に魚をとったり、食すだけではありません。島に伝わる漁師たちの信仰や、丁寧な魚の扱い方も体験できます。それはきっと、日本古来からの、自然との向き合い方を感じなおす旅。当たり前だからこそ忘れてしまう。いつもの食卓の裏側へ。神津島では、「水」を感じるツアーや商品を、これからどんどん生み出していきます。

# 大島

oshima

## 「ちょうどいい」が見つかる、行きつけになれる島

火山と砂漠のある大自然の中で、

海も山も味わえる自然体験ツアーで想像以上のワクワク感を——東京で。

都心から105分という、ちょうどいい距離。

ゆったりと流れる島時間が醸し出す、ちょうどいい田舎感。

あなたにとっての「ちょうどいい」が見つかる場所、大島へ、とにかく一度、来てみてください。

この島のどこにいても感じられる非日常が、

あなたの心を魅了して「また来たい!」「何度でも通いたい!」そう言っていただけの自信があります。

さあ都心の日常に、非日常を。大島を、行きつけの島に。

### 島の宝物 (コンセプトを支える事実・特徴)

#### ヒト

- ・観光客にも踏み込んで親切な島の住民
- ・気軽に来れる島だからこそ年間20万人以上の観光客

#### モノ

- ・都心から高速船で105分、飛行機で20分、熱海から45分という近さ(島そのもの)
- ・伊豆半島と房総半島、2つの半島に囲まれた穏やかな海だからこそ就航率の高さ

#### コト

- ・ジオ巡りツアーやスポーツアクティビティ
- ・都会より明らかにゆっくり流れる島時間
- ・島のどこにいても感じられる非日常
- ・コンビニも無い、コーヒーチェーン店も無い島だからこそ溢れているビジネスチャンス

#### バ

- ・島の97%が国立公園に指定される程の大自然
- ・世界最大の暖流黒潮と水深千mの海溝 相模トラフの恩恵による海洋生物の多様性
- ・夕日と富士山を眺められるサンセットパームライン

### 宝物を活用した体験アイデア



### 行きたくなる道がある サンセットパームライン

お店がひとつも無いのに島民が集まる道。いちど来てくれれば、その魅力を感じてもらえる自信があります。

その道にひとつのカフェを作り、そこを拠点にこの道を開拓していきます。3年後、この道はとんでもない事になっているはず。あなたもこの道のパイオニアになってみませんか？

# 三宅島

miyakejima

## 五感を呼び覚ます、火山とともに過ごす島

地球の生きるさまを目の当たりにでき、その息吹きすら感じることができる

火山の島、三宅島。

生命の芽生え、植生の遷移を体感する。

火山と生きる人々の知恵や信仰に触れる。

火山が生み出す自然の恵みを味わう。

そう、火山を歩き、火山を学び、火山を食す。

火山のダイナミズムが織りなす、私たちの五感を呼び覚ます数々の体験。

シンプルで奥深い「一人称」で過ごす島。さあ、三宅島へ。

### 島の宝物（コンセプトを支える事実・特徴）

ヒト	モノ	コト	バ
<ul style="list-style-type: none"><li>火山の「記憶」を持ち、火山とともに生きる人</li><li>神事を大切に守る人</li><li>「雄山」を囲む特色ある5地区に暮らす人々</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>火山灰を含んだ土壌が育む明日葉</li><li>火山活動による複雑な海底地形が生み出す豊かな海の幸</li><li>東京諸島全24社中、半分を占める12社の延喜式内社<sup>※</sup>(神社)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>地球の息吹を体感できるジオスポット巡り</li><li>溶岩海中ダイビング、秘境「三本岳」クルーズ</li><li>式内社巡り、神事・祭事体験</li><li>明日葉収穫、季節のお魚さばき体験</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>溶岩が生み出す「黒と赤の風景」</li><li>裸地からの再生、変化、そして森の最終段階となる極相林やアカコッコなどに出会える「生きた火山博物館」としての銘所の数々</li></ul>

※延喜式内社：延喜式神名帳(927年編纂)に記録されている全国2,861社の極めて格式の高い神社。

### 宝物を活用した体験アイデア



### 火山を歩く、火山を学ぶ、火山を食す

世界に類を見ない火山活動が生み出した“地球むきだし”の景観を歩き、悠久の「地球時間」を感じる。島に伝わる信仰や歴史をはじめ、体験者の口伝による噴火体験や伝統文化を肌で感じる。

そして、火山が生み出す海の恵みや大地の恵みを食べるだけでなく、収穫や捌きを体験する。

知れば知るほど、もっと探したくなる火山の奥深さが味わえ、初心者からベテランまで、誰もが自分にとっての宝物を探せる体験型プログラム。